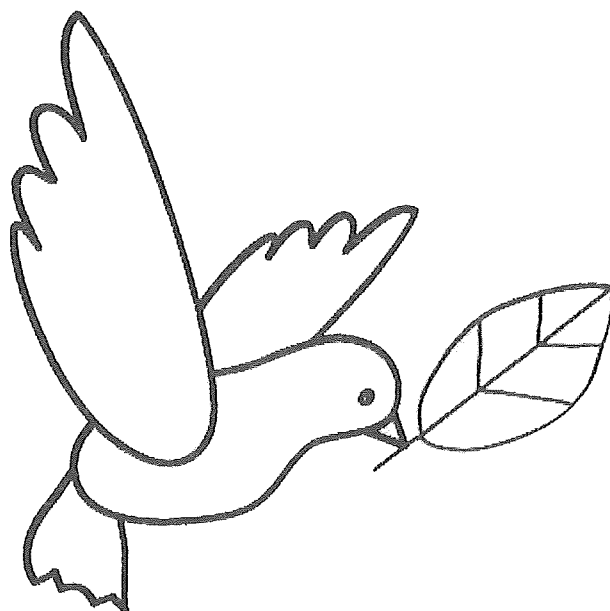


令和7年度 おおむし地区振興会総会資料

日時 令和7年4月19日(土)
午後7時30分～

場所 大虫公民館



＝おおむし地区振興会＝

わたしたちの誓い

— 越前市民憲章 —

わたしたちは、恵まれた自然と輝かしい伝統にはぐくまれた越前市民です。
この郷土を愛し、心と力をあわせ、なおいっそうの発展をめざすため、
次のことを誓います。

- わたしたちは、日野の峰のように、
高い理想をいただき、豊かな未来をきずきます。
- わたしたちは、日野の流れのように、
うるおいと安らぎのある環境をつくります。
- わたしたちは、桜の木のように、
力強くすこやかに成長します。
- わたしたちは、菊の花のように、
やさしさと思いやりをもって助けあいます。
- わたしたちは、国府の文化と匠(たくみ)の技を生かし、
学びの輪をひろげ、世界にはばたきます。



越前市市章 [デザインの趣旨]

越前市の頭文字Eをアレンジしています。新生越前市の力強さと躍動感をイメージしています。

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. おおむし地区振興会会長あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 議長選出
5. 議 事

第1号議案

- ① 令和6年度事業報告について
- ② 令和6年度収支決算報告について
- ③ 監査報告について

第2号議案

おおむし地区振興会会則の一部改正（案）について

第3号議案

令和7年度～令和9年度大虫地区地域振興計画（案）について

第4号議案

- ① 令和7年度事業計画（案）について
- ② 令和7年度予算（案）について

6. 議長解任
7. その他
8. 閉会のことば

〔第1号議案〕

令和6年度 おおむし地区振興会 事業報告

【区長会】

- *一般防犯灯電気料金補助事業……町内防犯灯(LED防犯灯リース物件を除く。)の電気料金の半額を補助(12町内)。
- *狭あい道路除排雪事業……町内狭あい道路除排雪費用の補助
(R6年度一斉除雪平野部6回、山間部1回)。
- *町内ふれあい交流支援事業……町内のふれあい交流事業の支援
10町内実施(参加者2,133人)
- *雪どけクリーン作戦事業 <統一実施日: R7年3月16日(日)>
13町内実施(参加者1,249人、借上車両26台)。
町内が実施した雪どけクリーン作戦の器材費等を補助。
- *河川一斉清掃事業 <R6年5月28日(日)~9月8日(日)>
13町内実施(参加者数1,434人、借上草刈機204台、
借上車両27台)
町内が実施した河川一斉清掃の器材費等を補助。
- *セミハード事業……町内防犯灯設置事業の補助(5町内、6基)。
町内環境整備事業の補助(5町内)。
- *大虫地区戦没者追悼の集い<R6年8月25日(日)>(参加者32人)

【事務局】

- *吉野瀬春まつり <R6年4月1日(金)~4月14日(日)>
 - ・周遊散策路ライトアップ 18時00分~21時00分
ライトアップのみ実施。
- *越前市自治連合会地区間交流事業 <R6年3月29日(金)~4月14日(日)>
 - ・おおむし地区・吉野地区合同 スマホdeさくらスタンプラリー
R6年4月23日 当選者抽選及び賞品発送
スマホdeさくらスタンプラリー総閲覧人数 417人
スマホdeさくらスタンプラリー総参加者人数 246人
賞品特典応募者人数 152人
- *福祉ネットワーク会議
 - ・<R6年7月6日(土)>
福祉ネットワーク協議会研修会「見守り活動等について」・意見交換会、町内福祉連絡会を大虫公民館で実施。(参加者51人)
 - ・<R7年1月18日(土)>
福祉ネットワーク協議会研修会「これからの生き方を考えるエンディングノート」・意見交換会、町内福祉連絡会をアルプラザたけふ3Fで実施。(参加者50人)

・<R7年2月21日(金)>

大虫地区つどい代表者会議(参加者14人)

*倉庫整理等<R7年3月15日(土)> 地区振興会倉庫整理(参加者24人)

*鬼ヶ嶽登山道整備支援事業<R6年7月7日(日)>(参加者数59人)

・大虫地区壮友会が鬼ヶ嶽登山道、頂上、駐車場周辺の草刈清掃を実施、助成を行った。

*鬼ヶ嶽火祭り支援事業<R6年8月15日(木)>(参加者数150人)

・大虫地区壮友会が「鬼ヶ嶽火祭り」を実施、助成を行った。

【総務部】

*2024 集まれ! おおむし秋まつり <R6年10月19日(土)>

・地区体育館、大虫公民館、公民館駐車場を利用して、秋まつりを実施(参加者600人)

キッチンカー4台参加

*ふるさとづくり大会事業

・「他地区での地域おこしの事例」講演会<R7年3月16日(土)>

仁愛大学准教授升田法継氏を講師に招き、地域おこしについて講演会を実施

(参加者39人)

*総務部会3回(参加者47人)

【広報部】

*広報誌発行业務……「おにがだけ」の毎月発行。

・毎月編集会議を開催し、各号の記事内容を検討、部員で写真、原稿編集等を実施。

・R5年4月～R6年3月…全号をカラー印刷で全戸配布。

*サイトの運営管理

・振興会ホームページ「おおむし.com」、「Facebook」、「Instagram」に地区内の行事等を掲載。LINEによる「友だち登録」を呼びかけ、登録者から各町内・各種団体での行事等の写真の提供を受け、「おおむし.com」、「Facebook」、「Instagram」に掲載。

*ポスター作成事業

ポスター作成は行わなかった。

*おおむしフォトコンテスト<R7年1月22日(水)>

大虫地区のフォトコンテストを実施し、12名から応募があり、特選1名、準特選2名、入選3名の方に表彰を行った。

*広報部会12回(参加者90人)

【社会福祉部】

*高齢者・子育てサロン支援事業

・いきいきサロン 各町内で開催されている高齢者を対象としたいいきいきサロン事業に支援を実施。

・1人暮らし高齢者への飲料水配布<R6年6月29日(土)>

(スタッフ数9人、訪問者数85人)

・高齢者慰問〔85歳以上の高齢者慰問〕<R6年12月14日(土)>

(スタッフ数20人、訪問者数200人)

- ・配食サービス〔73歳以上の高齢一人暮らし宅への食事配布〕

＜R7年2月9日(土)＞(スタッフ20人、訪問者数65人)

＊新生児訪問事業

- ・地区内の新生児宅を訪問し記念品を贈呈。

通年訪問(新生児数25人)

＊社会福祉部会3回(参加者55人)

【社会福祉部／保健体育部合同事業】

＊ふれあい健康まつり＜R6年10月6日(日)＞

早朝ヨガ、バランスボール、むし歯のない子表彰(親子24組)等を実施。

(スタッフ20人、参加者104人)

【青少年育成部】

＊小学校卒業生、新入生記念品贈呈事業

- ・卒業生記念品贈呈…卒業生41人に「和英辞典」を贈呈。
- ・新入生記念品贈呈…新入生25人に「A4ビニカラー用箋バサミ」を贈呈。

＊青年の地域参加のための支援事業

- ・二十歳のつどい ＜R7年1月12日(日)＞

記念撮影とタイムカプセルの開封式を実施。(スタッフ8人、参加者44人)

＊夏休み小学生ラジオ体操事業

- ・事業を中止

＊子供見守り推進事業

- ・中学生の登下校安全対策として、小学校卒業生55人に「反射キーホルダー」を贈呈。
- ・小学校の通学路交差点に横断旗を購入。
- ・小学生に配布する反射交通腕章を補助。

＊小学校卒業生タイムカプセル事業＜R7年3月12日(水)＞

- ・小学校卒業生が、卒業時に書いた在学中の思い出や将来の夢などの作文や保護者からのメッセージを卒業式予行練習時にタイムカプセルに封印。

(スタッフ3人、参加者41人)

⇒8年後の地区「二十歳のつどい」において開封予定。

＊合宿通学体験活動支援事業＜R6年12月6日(金)＞

- ・合宿通学の代替事業として大虫小5年生を対象に、福井県防災センターで防災体験学習を行った。(スタッフ4人、参加者39人)

＊青少年育成部2回(参加者29人)

【青少年育成部／保健体育部合同事業】

＊「さがして歩こう大虫の宝」＜R6年10月19日(土)＞

(参加者16人)

【保健体育部】

* 地区体育祭支援事業<R6年6月2日(日)>

実施種目を縮小し、開催時間を午前中のみで地区体育祭を実施。(参加者 600 人)

* 健康づくり事業<R7年2月2日(日)>

「お口の健康講座」を実施。(参加者 30 人)

* 健康推進トライ事業

<R6年7月7日(日)>

・健康講座「健康に楽しく生きるために」を実施。(参加者 30 人)

<R6年7月7日(日)>

・健康講座「腸活のススメ!」を実施。(参加者 36 人)

* 健康づくり一町一事業

各町内において独自の健康づくりに関する講演会等の助成を6町内で実施。

(スタッフ6人、参加者120人)

* 保健体育部会3回(参加者 48 人)

【環境部】

* 環境学習事業

・スイカ苗配布 <R6年4月4日(水)>

スイカ苗 100 本、キンカンウリ苗 20 本を配布

・スイカ糖度・重さコンクール <R6年8月2日(金)>

出品者 28 名のスイカ糖度と重さを測定し、糖度優秀者 3 人と重さ優秀者 3 人を表彰した。

* 小学校出前講座事業 <R6年9月6日(金)>

・大虫小学校 4 年生 51 人・先生 2 人に対して、ゴミの減量化とゴミのリサイクルとして有機肥料ボカシ作成を講習した。(講師 3 人)

* 花と緑の事業

・公民館花壇整備、花苗植栽 <R6年5月26日(日)> (参加者 8 人)

* 大虫の滝周辺美化事業<R6年度通年>

・大虫滝周辺の草刈り、倒木除去、トイレ清掃、ゴミ除去等を実施。(参加者 48 人)

【安全防災部】

* 交通安全茶屋事業

・事業を中止。

* 防災訓練事業<R6年4月27日(土)>

日赤奉仕団と共催で「防災講演会」を実施。(参加者 50 人)

* 交通安全推進事業

<R6年4月10日(水)>交通事故ゼロを目指す活動を実施。(参加者 5 人)

<R6年8月4日(日)>ライン引きを実施。(参加者 9 人)

<R6年10月11日(金)>安全運転講習会を実施。(スタッフ 6 人、参加者 130 人)

* 防犯パトロール事業<通年>

- ・地区防犯隊による地区内防犯パトロールを実施。(通算参加人数 152 人)
- ・大虫地区内 14 か所に設置された防犯カメラの保守点検を行い、電気代・電柱使用料の経費を支出。

*安全防災部会4回(参加者 43 人)

【文化・まな部】

文化と世代交流のつどい	10/27	350 人
文化と世代交流のつどい(作品展示)	10/24~10/27	
子育て支援事業(ぷくぷくるんるん)	6/3・11/14・2/13	11 組
長寿の寺子屋事業(健康シリーズ)	7/19・11/22・2/21	71 人
長寿の寺子屋事業(世代間交流)	7/30・8/6/8/20・8/27	59 人
青年学級(小学生へのダンス教室)	4/6・4・27・10/27・1/5	7 人
青年学級(外国籍児童への学習補助)	5~11 月 20 回	47 人
青年学級(外国籍児童との自主企画と交流)	9/4・12/15	6 人
女性学級(EM 石けん作り・文化祭で販売)	7~10 月 7 回	42 人
女性学級(施設慰問と町内祭礼に参加と練習: サザエさん体操・ヤングマン)	8/21・8/24・9/13・9/29	30 人
女性学級(一人暮らし高齢者に年賀状作成 (門松づくり)	11/15・11/22・12/21	25 人
女性学級(次年度文化のつどいにむけて練習)	1~3 月 5 回	36 人
マイライフ専科(地域の宝をロビー展示)	5・10・12・1・2 月	
マイライフ専科(多文化共生:日本語支援)	4~3 月 16 回	26 人
マイライフ専科(つながる講座・地域の宝講座)	8/3・8/11・8/24・3/9	95 人
マイライフ専科(趣味教養・世代間交流)	9/29・11/16・12/21・3/5	28 人
部会	6/29・9/18・12/7・2/15	35 人

【区長会】

月	日	曜	内 容	人 数
4	6	土	区長会	14
5	3	土	区長会	13
6	1	土	区長会	14
7	10	水	区長会、福井村田製作所との意見交換会	13
7	14	日	河川一斉清掃（5/28～9/8）	1,434
8	3	土	区長会	12
8	25	日	大虫地区戦没者追悼の集い	32
9	7	土	区長会	14
10	5	土	区長会	13
11	2	土	区長会	13
12	7	土	区長会	13
1	11	土	区長会	12
2	1	土	区長会	13
3	8	土	区長会	14
3	16	日	雪どけクリーン作戦（3/16、3/23）	1,249
			町内ふれあい交流事業	2,133

【事務局】

月	日	曜	内 容	人 数
4	1	金	吉野瀬春まつりライトアップ期間中 （4/1～4/14まで）	約2,000
4	9	火	振興会監査	4
4	16	火	振興会理事会	21
4	20	土	振興会総会	54
5	17	金	部長・副部長会	18
7	19	金	部長会 秋まつり・世代交流のつどい実行委員会	21
8	22	木	2024地域ミーティング	30
8	27	火	文化と世代交流のつどい実行委員会①	20
9	20	金	部長・副部長会 秋まつり実行委員会	24
10	16	水	文化と世代交流のつどい実行委員会②	34
11	20	水	部長会 秋まつり・世代交流のつどい反省会	22
1	24	金	部長会	14
3	14	金	部長会	14

【外部会議】

月	日	曜	内 容	人 数
5	10	金	越前市自治連合会理事会	2
5	18	土	越前市自治連合会総会	代議員4+委2+2
10	11	金	越前市自治連合会事務局長会議	1
12	20	火	越前市自治連合会理事会	2
1	27	月	越前市自治連合会理事会・理事研修会・交歓会	2
3	1	金	越前市自治連合会理事会	2

令和6年度収支決算報告書

(期間: 令和6年 4月 1日~令和7年 3月31日)

【収入の部】

(単位: 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	予算差異	摘 要
200 一般収入	8,663,905	9,501,961	838,056	
10 前年度繰越金②	1,223,505	1,223,505	0	
20 市交付金	5,576,000	6,419,000	843,000	一般防犯灯電気料金補助 75,000円 狹隘道路除雪事業費 992,000円
30 賦課金(各町内)	1,625,400	1,612,800	-12,600	
40 その他の一般収入	239,000	246,656	7,656	印刷・コピー収入金ほか
210 特定収入	1,541,000	1,273,532	-267,468	
10 行政収入金	918,000	590,367	-327,633	
1 河川環境づくり推進事業	138,000	138,000	0	区長会 河川一斉清掃事業に充当
5 青少年健全育成市民会議助成金	60,000	60,000	0	青少年育成部 こども見守り推進事業に充当
8 生活支援体制交付金	720,000	392,367	-327,633	残金 市へ戻し
15 地域収入金	517,000	515,115	-1,885	
1 地域福祉活動協力金	517,000	515,115	-1,885	社会福祉部事業に充当
20 団体収入金	96,000	96,000	0	
1 ふるさと踊り参加事業(サマフェス実行)	0	0	0	ふるさと踊り 不参加
2 河川環境づくり推進事業	0	0	0	
4 夏まつり(納涼祭)	0	0	0	
5 文化と世代交流のつどい(地区文化祭)	0	0	0	
6 自治連合会	0	0	0	
10 福祉推進員対策事業(社協議会)	96,000	96,000	0	福祉推進員活動費・社会福祉部事業に充当
30 利用者・参加者収入金	10,000	13,700	3,700	
1 さがして歩こう大虫の宝	0	0	0	
9 その他	10,000	13,700	3,700	参加費
40 その他の特定収入	0	58,350	58,350	のっぽえちぜん助成金 社会福祉部の500-30事業に充当
【収入合計】①	10,204,905	10,775,493	570,588	

【支出の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	予算差異	摘 要
300 区長会	1,820,000	2,662,623	842,623	
10 一般防犯灯電気料金補助事業	76,000	75,168	-832	12町内
20 狹隘道路除排雪事業	149,000	992,460	843,460	除排雪交付金の全額を支出 10町内
30 町内ふれあい交流支援事業	500,000	500,000	0	10町内
40 雪どけクリーン作戦事業	350,000	349,995	-5	土のう袋・燃やせないゴミ袋等、13町内補助
50 河川一斉清掃事業	245,000	245,000	0	13町内
60 セミハード事業	500,000	500,000	0	5町内環境整備、5町内LED新設
350 事務局	3,683,000	3,507,775	-175,225	
10 自治振興会運営に関する事業	1,907,000	2,000,057	93,057	
1 活動保険	172,000	171,790	-210	
2 負担金	385,000	401,000	16,000	自治連合会負担金、スマホdeさくらスタンプラリー負担金
3 通信費	200,000	107,661	-92,339	
4 手当	800,000	857,904	57,904	事務局長、事務局員手当他
5 飲物費	50,000	50,761	761	部会、実行委員会他のお茶等
9 その他	300,000	410,941	110,941	備品等購入
20 自治振興会印刷・コピーに関する事業	550,000	612,114	62,114	
30 火祭り支援事業	240,000	245,000	5,000	
1 鬼ヶ嶽火祭り支援事業	200,000	200,000	0	8/15鬼ヶ嶽火祭り
2 鬼ヶ嶽登山道整備支援事業	40,000	45,000	5,000	7/7鬼ヶ嶽登山道整備
40 春まつり事業	170,000	162,237	-7,763	吉瀬川桜ライトアップ
50 地域生活支援体制整備検討事業	816,000	488,367	-327,633	大虫地区福祉ネットワーク協議会研修会、福祉推進費、町内福祉連絡会助成他

科 目	予算額	決算額	予算差異	摘 要
400 総務部	600,000	405,489	-194,511	
20 夏まつり(納涼祭)事業	500,000	362,589	-137,411	10/19おおむし秋まつり
40 ふるさとづくり大会事業	100,000	42,900	-57,100	3/16ふるさとづくり大会 「他地区での地域おこしの事例」講演会
450 広報部	697,000	670,065	-26,935	
10 広報誌発行事業	630,000	658,530	28,530	広報誌「おにがだけ」発行 おおむしフォトコンテスト実施
20 サイトの運営管理業務	21,000	11,535	-9,465	ホームページ「おおむし、Com」
30 ポスター作成事業	46,000	0	-46,000	ポスター未作成
500 社会福祉部	325,000	292,660	-32,340	
10 高齢者・子育てサロン支援事業	88,000	37,855	-50,145	町内つどい助成
30 配食サービス・友愛事業支援事業	176,000	222,000	46,000	6/29高齢者熱中症予防飲料水配布 12/14高齢者慰問 2/8高齢者配食サービス
60 新生児訪問事業	61,000	32,805	-28,195	新生児祝い品 25名(ギフトカード、ティッシュ)
510 社会福祉部・保健体育部	90,000	80,192	-9,808	
10 ふれあい健康まつり事業	90,000	80,192	-9,808	10/6ふれあい健康まつり (早朝ヨガ、虫歯のない子表彰)
550 青少年育成部	490,000	243,332	-246,668	
10 ふるさとふれあい体験学習支援事業	4,000	0	-4,000	
20 小学校卒業・新入生記念品贈呈事業	152,000	99,250	-52,750	小学校卒業41名:和英辞典 新入生25名:新入生記念品
30 青年の地域参加のための支援事業	105,000	7,063	-97,937	二十歳つどい 案内等
40 夏休み小学生ラジオ体操推進事業	20,000	0	-20,000	中止
60 こども見守り推進事業	32,000	60,508	28,508	交通安全横断旗、反射交通腕章助成、 大虫小卒業生反射キーホルダー
70 小学校卒業生タイムカプセル事業	17,000	7,304	-9,696	タイムカプセル材料費
80 合宿通学体験活動支援事業	150,000	69,207	-80,793	12/6 防災センター見学バス代等
95 青少年健全育成市民会議事業	10,000	0	-10,000	
560 青少年育成部・保健体育部	63,000	27,498	-35,502	
10 さがして歩こう大虫の宝事業	63,000	27,498	-35,502	10/19さがして歩こう大虫の宝 参加景品・飲物
600 保健体育部	347,000	331,782	-15,218	
10 健康づくり事業	27,000	20,200	-6,800	7/7「健康に楽しくいきるために」講師料
20 地区体育祭支援事業	240,000	240,471	471	2/2「お口の健康講座」講師料
30 健康推進トライ事業	40,000	15,192	-24,808	6/2大虫地区体育祭
40 健康づくり一町一事業	40,000	55,919	15,919	7/7健康講座 11/30「元氣が教室」講師料
650 環境部	240,000	235,690	-4,310	6町内
10 環境学習事業	60,000	36,635	-23,365	スイカ苗、コンクール賞品他
20 小学校出前講座事業	30,000	22,056	-7,944	9/6ほかし指導、講師料・材料他
30 花と緑の事業	90,000	116,999	26,999	花壇の花苗、肥料、不法投棄禁止看板
40 大虫滝整備美化事業	60,000	60,000	0	大虫滝周辺清掃作業 草刈機の借上・お茶等
750 安全防災部	270,000	175,251	-94,749	
20 総合防災訓練事業	100,000	20,000	-80,000	4/27防災に関する講演会・講師料
30 防犯パトロール事業	120,000	114,251	-5,749	パトロール自動車燃料費、防犯カメラ電気代・ 電柱使用料・保守点検料
40 交通安全推進事業	50,000	41,000	-9,000	交通安全啓発活動、ライン引き、各種事業の交通指導、 交通安全指導
800 文化・まな部	550,000	554,412	4,412	
10 長寿の寺子屋事業	30,000	25,617	-4,383	健康がテーマの講座3回実施
20 青年学級事業	20,000	10,910	-9,090	7~8月4回ニューススポーツ交流:児童館と共催 小学生へのクイズ教室・高校主と外国籍児童との交流云 他
40 マイライフ専科事業	70,000	91,977	21,977	地域の宝をブランドに高める取り組み「越前焼・多文化 共生・源氏物語等の講座やロビー展示活動」
50 団体育成事業	50,000	56,458	6,458	放課後子ども教室と共催事業
51 女性学級	30,000	24,973	-5,027	EM石けん作り・施設慰問や地区内秋まつりに出演など
52 文化と世代交流のつどい	350,000	344,477	-5,523	地域貢献・高齢者一人暮らしの方へ年賀状作成 10/27文化と世代交流のつどい
900 その他の支出	1,029,905	0	-1,029,905	
10 予備費	1,029,905	0	-1,029,905	
【支出合計】	10,204,905	9,186,769	-1,018,136	
当期収支差額	0	1,588,724	1,588,724	令和7年度繰越金額

決算時余剰金/歳出決算額=

17.3%

20%以下のこと

【自己負担率】

科 目	予算額	決算額		摘 要
10 前年度繰越金②	1,223,505	1,223,505		
【収入合計】①	10,204,905	10,775,493		
自己財源③	2,487,400	2,542,621		
200 30 賦課金(各町内)	1,625,400	1,612,800		
200 40 その他の一般収入	239,000	246,656		
210 15 地域収入金	517,000	515,115		
210 20 団体収入金	96,000	96,000		
210 30 利用者・参加者収入金	10,000	13,700		
210 40 その他の特定収入	0	58,350		
自己財源比率(20%以上):③/(①-②)	27.7%	26.6%		

〔第2号議案〕

おおむし地区振興会会則の一部改正について（案）

【改正理由】

- ・大虫地区健康づくり推進委員会が、令和7年3月31日をもって解散したため、副会長の人数を3名から2名に減員し、その他健康づくり推進委員会関連部分を削除する。

【改正1】

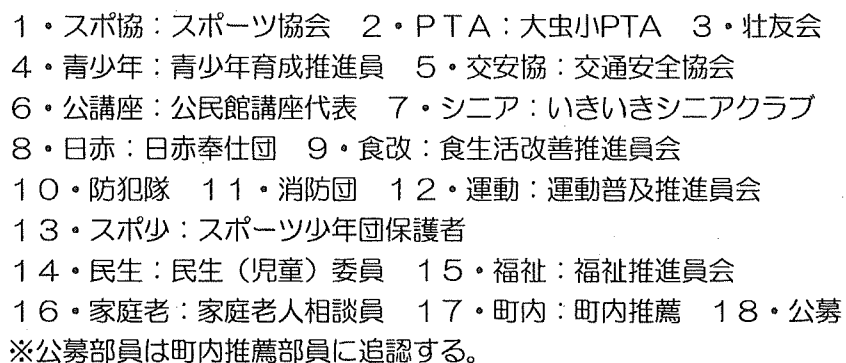
現 行	改 正
(役員) 第6条 本会に次の役員をおく。 (2) 副会長 3名	(役員) 第6条 本会に次の役員をおく。 (2) 副会長 2名
(役員を選出) 第7条 (1) (2) 副会長は、地区区長会副会長・大虫小学校PTA会長・地区健康づくり推進委員会会長とし、総会において承認を得る。	(役員を選出) 第7条 (1) (2) 副会長は、地区区長会副会長・大虫小学校PTA会長・ とし、総会において承認を得る。

【改正2】

振興会組織表（別表1）を別紙のとおり改正する。

※改正年月日 令和7年4月19日

おおむし地区振興会組織表



第3号議案

大虫地区地域自治振興計画（案）

計画期間：令和7年度～令和9年度（3か年）

1 地域の現状

当大虫地区は日野川左岸の支流、吉野瀬川を境とする丹生山地の南、越前市の西部に位置し、南西部には大虫神社の古跡でもある信仰の山、鬼ヶ嶽（標高532・5m）がそびえている。この鬼ヶ嶽は登山道の整備に加え登山ブームにより手軽な山として人気があり多くの登山者で賑わっている。

また、古墳時代の「舟山古墳群」、白鳳時代の寺院跡である「大虫廃寺」、奈良時代の丹生郡衙跡と推定されている「高森遺跡」、平安時代の「延喜式」に式内明神大社として掲載されている「大虫神社」や、「われのみし聞けばさぶしもほととぎす 丹生の山辺に行き鳴かなも」と奈良時代の万葉集にもうたわれているなど、古い歴史を持つ地域である。

その一方で地区の南には日本を代表する電子部品メーカー、自動車部品メーカーの大工場が隣接していることもあり、多くの従業員あるいは多くの外国人従業員が居住しており、古い歴史と先端産業が共存する地域である。

2 地域の課題

- 1) コロナ禍以降のコミュニケーションの停滞
- 2) 外国人居住者急増に対応した多文化共生への取り組み
- 3) 振興会事業への参画人材の発掘と町内推薦者の人材登用による若返り
- 4) 地域活性化への取り組みの強化
- 5) 青少年の健全育成と青年層の地域活動参加
- 6) 社会福祉及び高齢者福祉の充実
- 7) 健康づくりとスポーツの振興
- 8) 環境美化及び自然環境の保全
- 9) 地区の歴史、文化、伝統行事の高揚
- 10) 地域防災力の向上

3 地域の将来像

キャッチコピー『住みたくなる、人にやさしい“おおむし”』

- 1) 思いやりのある心豊かな人づくり
- 2) 歴史と自然にふれあう憩いのまち大虫
- 3) みんなが気持ちよく生活できる環境の実現
- 4) 安全で安心なまちづくり
- 5) 元気な大虫を目指す人づくり、町づくり
- 6) 持続可能な地域コミュニティの再生

4 事業実施計画

担当 部門	地区の将来像	取組みの方針	実現すのための事業内容
区長会	• みんなが気持ちよく生活できる環境の実現 • 元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	住民の要望を取り上げ、気持ちよく生活できる地域環境の実現を図る	防犯灯電気料補助事業 狹隘道路除排雪事業 町内ふれあい交流支援事業 雪どけクリーン作戦事業 河川一斉清掃事業 セミハード事業
事務局	• 持続可能な地域コミュニティの再生 • 歴史と自然にふれあう憩いのまち大虫	• 各種事業への参画人材を発掘し、町内推薦者の人材登用による若返りを図る • 各専門部の構成等を見直すなどして、各事業のスリム化を図る	振興会運営に関する事業 吉野瀬春まつり事業 地域生活支援体制整備事業 福祉ネットワーク事業 鬼ヶ嶽火祭り支援事業（登山道整備含む） 地域振興計画策定事業
総務部	元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	地区住民のコミュニケーションを図り、地域活性化に取り組む	納涼祭（秋まつり）事業 ふるさとづくり事業
広報部	思いやりのある心豊かな人づくり	振興会ホームページ充実による外部への発信力強化	広報誌発行事業 サイト運営管理事業 LINEの友だち登録促進
社会福祉部	• 思いやりのある心豊かな人づくり • 元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	いきいきと暮らせる福祉の実現を目指して、地域の福祉充実を図る	高齢者支援事業（配食サービス） 友愛支援事業（町内つどい助成） 新生児訪問事業
社福・保体部	元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	ふれあいを通して、元気な心とからだ作りを図る	ふれあい健康まつり事業（3歳児虫歯のない子表彰）
青少年育成部	思いやりのある心豊かな人づくり	若人の知恵を活かして、子供達の健やかな心を育てる	小学校卒業・新入生記念品贈呈事業 青年の地域参加支援事業 子ども見守り推進事業 小学校卒業生タイムカプセル事業 青少年健全育成市民会議事業
保健体育部	元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	ふれあいを通して、元気な心とからだ作りを図る	健康づくり事業・健康づくり一町一事業 地区体育祭支援事業 健康推進トライ事業
環境部	みんなで気持ちよく生活できる環境の実現	地域の環境のマナー向上を図り、自然環境の保全を図る	環境学習推進 小学校出前講座事業 花と緑の事業・環境マナー向上事業 大虫の滝周辺美化事業
安全防災部	安全で安心なまちづくり	地域防災意識を高め、自助共助の体制を構築	交通安全推進事業 防犯パトロール・防犯カメラ事業 防災訓練・防災体験学習
文化・まな部（社会教育）	• 思いやりのある心豊かな人づくり • 元気な大虫を目指す人づくり、町づくり	• 豊かな環境、歴史を土台に地区住民の文化意識の高揚を図る • 明るく心豊かな地域を目指す為地区住民と共に多様な社会教育を推進する	長寿の寺子屋事業 青年学級事業 マイライフ専科事業 子育て支援・小中学生育成事業 女性学級事業 文化と世代交流のつどい

令和7年度おむし地区振興会 事業計画（案）

【目 標】 住みたくなる、人にやさしい“おおむし”

【方 針】

- ・事業の中止等による地区内自治活動、コミュニケーションの停滞を解消する事業の推進を図る
- ・外国人居住者の急増に対応した多文化共生への取り組みを図る
- ・新たな入居者の振興会及び町内事業への参画を図る
- ・自治振興会事業への参画人材の発掘を図り、町内推薦者の人材登用を図る
- ・地区広報誌及び振興会ホームページの充実による発信力の強化を図る
- ・課題解決型事業の実践を図る
- ・小学校・小学校PTA・町内子ども会との連携による子どもの健全育成を図る
- ・犯罪防止策等を図る
- ・青年層の地域活動への参画支援強化を図る
- ・高齢化率の進展に伴う地域生活支援体制の整備を図る
- ・福祉推進員の活動環境整備と主体的事業の推進を図る
- ・地区スポーツ協会、健康づくり推進委員会との連携による振興策の推進を図る
- ・歴史遺産（有形・無形）の発掘と保全を図る
- ・伝統行事の活性化を図る
- ・自然災害多発に伴う防災意識、防災力の向上を図る
- ・防災パトロール強化による犯罪防止策の推進を図る
- ・不法投棄撲滅運動の推進を図る

【区長会】

- ・一般防犯灯電気料金補助事業
- ・狭隘道路除排雪事業
- ・町内ふれあい交流支援事業
- ・雪どけクリーン作戦事業
- ・河川一斉清掃事業
- ・セミハード事業（町内環境整備・防犯灯設置）
- ・LINEによる連絡体制

【事務局】

- ・自治振興運営に関する事業
- ・吉野瀬春まつり事業
ライトアップ＜令和7年4月7日（月）～4月22日（火）＞
ライトアップのみ実施する。
- ・地域生活支援体制整備事業
- ・福祉ネットワーク事業
- ・LINEによる行事等予定周知
- ・鬼ヶ嶽火祭り支援事業 ＜令和7年8月15日（金）＞
- ・鬼ヶ嶽登山道整備支援事業 ＜令和7年7月 日（日）＞

- 【総務部】
 - ・秋まつり（納涼祭）事業 <令和7年9月27日（土） 予定>
 - ・ふるさとづくり事業

- 【広報部】
 - ・広報誌発行事業
 - ・サイトの運営管理事業
 - ・LINEの友だち登録促進

- 【社会福祉部】
 - ・高齢者支援事業（配食サービス）
 - ・友愛事業支援事業（町内つどい助成）
 - ・新生児訪問事業

- 【社会福祉部／保健体育部】
 - ・ふれあい健康まつり事業（3歳児虫歯のない子表彰）

- 【青少年育成部】
 - ・小学校卒業、新入生記念品贈呈事業
 - ・青年の地域参加のための支援事業
 - ・二十歳のつどい <令和8年1月11日（日） 予定>
 - ・子供見守り推進事業
 - ・小学校卒業生タイムカプセル事業 <令和8年3月 日>
 - ・青少年健全育成市民会議への参加

- 【青少年育成部／保健体育部】
 - ・さがして歩こう大虫の宝事業 参加者減少により令和7年度は実施を見送り

- 【保健体育部】
 - ・健康づくり事業・健康づくり一町一事業
 - ・地区体育祭支援事業 <令和7年6月1日（日） 半日> 予備日なし
 - ・健康推進トライ事業

- 【環境部】
 - ・環境学習事業
 - ・小学校出前講座事業
 - ・花と緑の事業・環境マナー向上事業
 - ・大虫滝周辺美化事業

- 【安全防災部】
 - ・交通安全推進事業
 - ・防犯パトロール事業
 - ・防犯カメラ事業
 - ・防災訓練・防災体験学習事業

- 【文化・まな部】
 - ・長寿の寺子屋事業
 - ・青年学級事業
 - ・マイライフ専科事業
 - ・子育て支援事業
 - ・女性学級事業
 - ・文化と世代交流のつどい <令和7年10月26日（日）>

第4号議案

令和7年度予算（案）

（期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
200 一般収入	9,501,961	9,018,624	-483,337	
10 前年度繰越金②	1,223,505	1,588,724	365,219	
20 市交付金	6,419,000	5,541,000	-878,000	市内示額（一般防犯灯電気料金補助89,000円 除排雪交付金1回分149,000円含む）
30 賦課金（各町内）	1,612,800	1,648,400	35,600	
40 その他の一般収入	246,656	240,500	-6,156	印刷、コピー収入金
210 特定収入	1,273,532	1,541,000	267,468	
10 行政収入金	590,367	918,000	327,633	
1 河川環境づくり推進事業	138,000	138,000	0	区長会事業 河川一斉清掃事業に充当
5 青少年健全育成市民会議助成金	60,000	60,000	0	青少年育成部の事業に充当
8 生活支援体制交付金	392,367	720,000	327,633	生活支援・介護予防サービス交付金
15 地域収入金	515,115	517,000	1,885	
1 地域福祉活動協力金	515,115	517,000	1,885	社会福祉部の事業に充当
20 団体収入金	96,000	96,000	0	
10 福祉推進員対策事業	96,000	96,000	0	福祉推進員活動費に充当
30 利用者・参加者収入金	13,700	10,000	-3,700	
1 さがして歩こう大虫の宝	0	0	0	
9 その他	13,700	10,000	-3,700	
40 その他の特定収入	58,350	0	-58,350	
【収入合計】①	10,775,493	10,559,624	-215,869	

【自己負担率】

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
10 前年度繰越金②	1,223,505	1,588,724		
【収入合計】①	10,775,493	10,559,624		
自己財源③	2,542,621	2,511,900		
200 30 賦課金（各町内）	1,612,800	1,648,400		
200 40 その他の一般収入	246,656	240,500		
210 15 地域収入金	515,115	517,000		
210 20 団体収入金	96,000	96,000		
210 30 利用者・参加者収入金	13,700	10,000		
210 40 その他の特定収入	58,350	0		
自己財源比率（20%以上）：③/（①－②）	26.6%	28.0%		

【支出の部】

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
300 区長会	2,662,623	1,833,000	-829,623	
10 一般防犯灯電気料金補助事業	75,168	89,000	13,832	
20 狭隘道路除排雪事業	992,460	149,000	-843,460	除排雪交付金の全額を支出
30 町内ふれあい交流支援事業	500,000	500,000	0	
40 雪どけクリーン作戦事業	349,995	350,000	5	R8/3 予定
50 河川一斉清掃事業	245,000	245,000	0	R7/5～9 予定
60 セミハード事業	500,000	500,000	0	町内環境整備・防犯灯設置補助
350 事務局	3,507,775	3,803,000	295,225	
10 自治振興会運営に関する事業	2,000,057	1,972,000	-28,057	
1 活動保険	171,790	172,000	210	
2 負担金	401,000	400,000	-1,000	自治連合会負担金等
3 通信費	107,661	150,000	42,339	
4 手当	857,904	900,000	42,096	事務局長、事務局員手当
5 飲物費	50,761	50,000	-761	
9 その他	410,941	300,000	-110,941	
20 自治振興会印刷・コピーに関する事業	612,114	600,000	-12,114	
30 火祭り支援事業	245,000	245,000	0	
1 鬼ヶ嶽火祭り支援事業	200,000	200,000	0	R7/8/15鬼ヶ嶽火祭り
2 鬼ヶ嶽登山道整備支援事業	45,000	45,000	0	R7/7 予定
40 春まつり事業	162,237	170,000	7,763	ライトアップ等（R7/4/7～4/22）
50 地域生活支援体制整備検討事業	488,367	816,000	327,633	高齢者の生活支援・介護予防・福祉推進関係費 収入：生活支援720,000円＋社協96,000円

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
400 総務部	405,489	600,000	194,511	
20 秋まつり（納涼祭）事業	362,589	500,000	137,411	R7/9/27 予定
40 ふるさとづくり大会事業	42,900	100,000	57,100	
450 広報部	670,065	651,000	-19,065	
10 広報誌発行事業	658,530	630,000	-28,530	全号カラー印刷、写真コンテスト含む
20 サイトの運営管理業務	11,535	21,000	9,465	ホームページ「おおむし.com」
30 ポスター作成事業	0	0	0	ポスター未作成
500 社会福祉部	292,660	372,000	79,340	
10 友愛支援事業	37,855	88,000	50,145	名称変更し、町内つどい助成
30 高齢者支援事業	222,000	244,000	22,000	名称変更し、配食サービス等
60 新生児訪問事業	32,805	40,000	7,195	新生児誕生予定人数 30名
510 社会福祉部・保健体育部	80,192	90,000	9,808	
10 ふれあい健康まつり事業	80,192	90,000	9,808	3歳児虫歯のない子表彰を含む
550 青少年育成部	243,332	322,000	78,668	
20 小学校卒業・新入生記念品贈呈事業	99,250	152,000	52,750	小学校卒業生記念品、新入生記念品等
30 青年の地域参加のための支援事業	7,063	85,000	77,937	二十歳のつどい R8/1 予定
60 こども見守り推進事業	60,508	60,000	-508	小学校卒業生への反射材等配布、横断旗、腕章助成
70 小学校卒業生タイムカプセル事業	7,304	15,000	7,696	R8/3 予定
80 合宿通学体験活動支援事業	69,207	0	-69,207	実施しない
95 青少年健全育成市民会議事業	0	10,000	10,000	
560 青少年育成部・保健体育部	27,498	0	-27,498	
10 さがして歩こう大虫の宝事業	27,498	0	-27,498	参加者減少によりR7は見送り
600 保健体育部	331,782	377,000	45,218	
10 健康づくり事業	20,200	27,000	6,800	
20 地区体育祭支援事業	240,471	250,000	9,529	R7/6 第1日曜日予定
30 健康推進トライ事業	15,192	40,000	24,808	
40 健康づくり一町一事業	55,919	60,000	4,081	町内事業助成
650 環境部	235,690	265,000	29,310	
10 環境学習事業	36,635	50,000	13,365	スイカ苗等、コンクール賞品等
20 小学校出前講座事業	22,056	25,000	2,944	講師謝礼、材料代
30 花と緑の事業	116,999	130,000	13,001	花壇の花苗・肥料等、飲料費、不法投棄禁止看板助成
40 大虫滝整備美化事業	60,000	60,000	0	草刈機借上げ等
750 安全防災部	175,251	400,000	224,749	
20 総合防災訓練事業	20,000	200,000	180,000	防災体験学習事業バス代、連絡網整備、災害備品等購入
30 防犯パトロール事業	114,251	150,000	35,749	防犯パトロール
40 交通安全推進事業	41,000	50,000	9,000	防犯カメラ電気代・電柱使用料を含む
800 文化・まな部	554,412	740,000	185,588	
10 長寿の寺子屋事業	25,617	30,000	4,383	シニアクラブと共催し計画
20 青年学級事業	10,910	20,000	9,090	高校生と共催し計画
40 マイライフ専科事業	91,977	100,000	8,023	成人対象の地域の宝と多文化共生等を計画
50 子育て支援・小中学生育成事業	56,458	60,000	3,542	未就学児から小中学生対象に計画
51 女性学級事業	24,973	30,000	5,027	地域貢献等を目指し計画
52 文化と世代交流のつどい	344,477	500,000	155,523	R7/10/26 予定 つどい内容等の充実
900 その他の支出	0	1,106,624	1,106,624	
10 予備費	0	1,106,624	1,106,624	
【支出合計】	9,186,769	10,559,624	1,372,855	

次年度への繰越金

1,588,724

予算額減少や事業見直し等々により、予定日程変更・予算補正する事があります。

おおむし地区振興会 会則

(名称)

第1条 本会は、おおむし地区振興会（以下「振興会」という）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を越前市丹生郷町第13号20番地の1の大虫公民館内におく。

(目的)

第3条 本会は、大虫地区（以下「地区」という。）住民が自ら地区の将来像を考え、住民の信頼関係のもと、その実現に向けて地区住民が行動することによって住みよいまちづくりと住民自治の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 地区の未来づくりと地域振興計画の策定および見直し事業
- (2) 自治基本事業
- (3) 社会福祉の充実と推進事業
- (4) 教育および青少年育成の推進事業
- (5) 健康増進、スポーツ振興事業
- (6) 生活環境改善、循環型社会の推進事業
- (7) 教養文化の推進および地区の歴史保存・継承事業
- (8) 安全および防災に関する事業
- (9) 広報事業
- (10) 社会教育講座事業
- (11) その他目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 組織は、振興会組織表（別表1）のとおりとする。

- 2 本会の会員は、全地区住民とする。
- 3 本会は、年齢、男女の別、社会的地位を問わず、会員が自由に参加できるものとし、また青少年層の積極的な参加の促進に努める。
- 4 本会は、合議制による民主的な組織運営を行うものとする。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 3名 |
| (3) 町内区長理事 | 13名 |
| (4) 専門部会部長理事 | 8名 |
| (5) 監事 | 2名 |
| (6) 参与 | 1名 |
| (7) 事務局長 | 1名 |
| (8) 会計責任者 | 1名 |

(9) 事務局員 3名

2 理事は、各町内区長（自治会長含む、以下同じ）及び、専門部会部長とする。

3 おおむし地区振興会に顧問を置くことができる。

（役員の選出）

第7条 役員の選出方法は、それぞれ次のとおりとする。

(1) 会長は、地区区長会長とし、総会において承認を得る。

(2) 副会長は、地区区長会副会長・大虫小学校 PTA 会長・地区健康づくり推進委員会会長とし、総会において承認を得る。

(3) 町内区長理事は、各町内区長を充てる。

(4) 専門部会部長理事は、各専門部会において互選された部会部長を充てる。

(5) 監事は、会員の中から理事会で選出し、総会において承認を得る。

(6) 参与は、地区公民館館長を充てる。

(7) 事務局長、会計責任者は任期満了を迎える年の最終理事会において会員の中から選任し会長が委嘱する。

(8) 事務局員は、振興会事務員と公民館主事を充てる。

（役員の任務）

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する。

(3) 区長理事は、主として第14条の業務を掌管し遂行する。

(4) 専門部会部長理事は、掌管する事業を遂行する。

(5) 参与は、事業実績・計画策定に関する相談業務及び、社会教育講座事業の指導を行う。

(6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。

(7) 事務局長、会計責任者、事務局員は、庶務および会計の事務処理にあたる。

（役員の任期）

第9条 役員の任期は、2 年とし、再任は妨げないが、専門部会部長の任期は、原則1期2年とする。

2 役員の中で欠員が生じたときは、補欠役員の補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残任期間とする。

（代議員）

第10条 各町内に代議員をおく。代議員の数は、町内の構成人口を基準とした町内代議員選出基準表（別表2）の数とする。

2 町内代議員は、各町内の規定において、町内会員より男女の比率が等しくなるよう、また年齢を考慮して選出する。

3 町内代議員は、各区長による事務局への届け出制とし、その任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

（会議）

第11条 本会の会議は、総会、理事会、区長会、部長会、実行委員会、専門部会とする。

（総会）

第12条 総会は、代議員をもって構成する最高の決議機関であって、この会則に定める事項

のほか、この会の目的を達成する為に必要な重要事項を決議する。

- 2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。
- 3 臨時総会は、会長が必要と認めたときのほか、代議員または理事の3分の1以上の要求があったときに会長の招集により開催する。
- 4 会長は、やむを得ない事由により定期総会または臨時総会を開催することができないと認めるときは、書面による議決を行うことができる。
- 5 会長は、前項の規定による書面議決を行うときは、あらかじめ書面議決の方法等について、第13条に規定する理事会において審議し、承認を得なければならない。
- 6 総会は、委任状を含め、代議員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者および委任状を含めた過半数で議決する。可否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 7 総会は、次の事項を審議する。
 - (1) 地域振興計画の策定や見直し
 - (2) 会則の改正
 - (3) 事業報告および決算
 - (4) 事業計画案および予算案
 - (5) 総会で提案された事項
- 8 総会には、議長1名、書記1名、議事録署名人2名をおく。
- 9 議長は、出席代議員の中から会長が指名し、出席代議員の承認により選出する。
- 10 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席代議員の中から選出する。
- 11 議長は、総会の議事進行を行う。
- 12 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長および議事録署名人の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管管理する。

(理事会)

第13条 理事会は、会長、副会長、区長理事、専門部会部長理事、参与、事務局長、会計責任者、事務局員をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議し、各専門部会とともに事業を遂行する。又、監事は、必要に応じ、理事会に出席して意見を述べることができる。

- (1) 本会運営の基本事項
 - (2) 地区負担金等財政的支援に関すること
 - (3) 地域振興計画の策定および見直し
 - (4) 総会に付議する事項
 - (5) 緊急を要する重要事項
 - (6) その他必要事項
- 2 会長は、やむを得ない事由により理事会を開催することができないと認めるときは、書面による議決を行うことができる。
 - 3 前項に規定する書面による審議において、理事会の構成員の過半数の同意があったときは、審議事項が承認されたものとみなす。

(区長会)

第14条 各町内区長は、次の事項を掌管し業務を行なうものとする。

- (1) 行政協力業務に関する事項
- (2) 防犯灯の管理に関する事項
- (3) 狭隘道路の除排雪に関する事項
- (4) 公共施設等の整備・充実に関する事項
- (5) 各町内において区長が行う事項
- (6) その他必要事項

2 区長会は、行政協力協定の締結に関する事項を会長に一任する。

(部長会)

第 14 条の 2 部長会は、専門部会部長及び事務局をもって構成し、次の事項を協議する。

- (1) 年間の事業の遂行及び報告に関する事項
- (2) 各部間の協力及び連携に関する事項
- (3) その他必要事項

(実行委員会)

第 15 条 実行委員会は、会長、副会長、区長理事、専門部会部長理事、各専門部会副部長、各種団体長、地区関係機関、事務局長、会計責任者、事務局員および公民館長をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議する。

ただし、区長理事、専門部副部長、各種団体長、地区関係機関については、審議事項に直接関係する場合に招集する。

- (1) 各専門部が企画した地区行事に関する事項
- (2) その他、地区全体に関する重要な事項

(大虫地区福祉ネットワーク協議会)

第 16 条 大虫地区福祉ネットワーク協議会は、会長、副会長、区長理事、民生・児童委員、地区関係機関、事務局長、会計責任者をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議する。

- (1) 地域福祉と生活支援体制整備に向けた事項
- (2) その他必要事項

(専門部会)

第 17 条 専門部会は、地区住民および地区内の各種団体からの団体長または、団体推薦の専任員に加え一般公募者そして、町内推薦者（別表 3）からなる部員をもって構成し、部員の互選により、部長 1 名、副部長若干名、書記 1 名、会計 1 名を選出する。また、3 項（8）文化・まな部については別途、地域支援主事（公民館主事）が加わる。

ただし、選出に際しては、男女の比率が等しくなるよう、また年齢にも考慮する。

2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行をおこなう。

3 専門部会は、次の 8 部とし、その主たる事業は次のとおりとする。

- (1) 総務部
統括事業、他に属さない事業
- (2) 広報部
振興会の取材、広報事業
- (3) 社会福祉部
社会福祉の充実と推進に関する事業
- (4) 青少年育成部

教育および青少年育成の推進に関する事業

(5) 保健体育部

健康増進、スポーツ振興に関する事業

(6) 環境部

生活環境改善、循環型社会の推進に関する事業

(7) 安全防災部

安全および防災に関する事業

(8) 文化・まな部

① 教養文化の推進および地区の歴史保存・継承に関する事業

② 社会教育講座事業

- 4 専門部会部長は、書記に会議録を作成させ、資料とともに事務局に提出し、事務局が保管管理するものとする。

(会計)

第18条 本会の経費は、賦課金、交付金、補助金、寄付金およびその他の収入をもってあてる。

- 2 会長は、予算の調整後に、既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、補正予算を調整し、これを理事会に提出し、承認を受けるものとする。

第19条 本会の会計年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

(情報等の公開広報)

第20条 本会の会議等は、すべて公開を原則とし、事業計画、事業報告、予算、決算についても地区住民に広く周知するものとする。

- 2 会員は、いつでも振興会の会計帳簿および議事録または会議記録の閲覧を申請することができる。

- 3 前項の規定による閲覧申請があった場合には、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

- 4 振興会は、前項の規定による閲覧に際しては、個人の権利及び利益が侵害されないよう個人情報の保護に必要な措置を講ずるものとする。

(その他)

第21条 この規定に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

第22条 この会の慶弔に関する規定は別に定める。

付 則

この会則は、平成16年3月7日より施行する。

この会則は、平成17年4月30日より施行する。

この会則は、平成18年4月27日より施行する。

この会則は、平成19年4月26日より施行する。

この会則は、平成20年4月24日より施行する。

この会則は、平成21年4月23日より施行する。

この会則は、平成22年4月24日より施行する。

この会則は、平成24年4月20日より施行する。

この会則は、平成25年4月20日より施行する。

この会則は、平成 28 年 4 月 16 日より施行する。

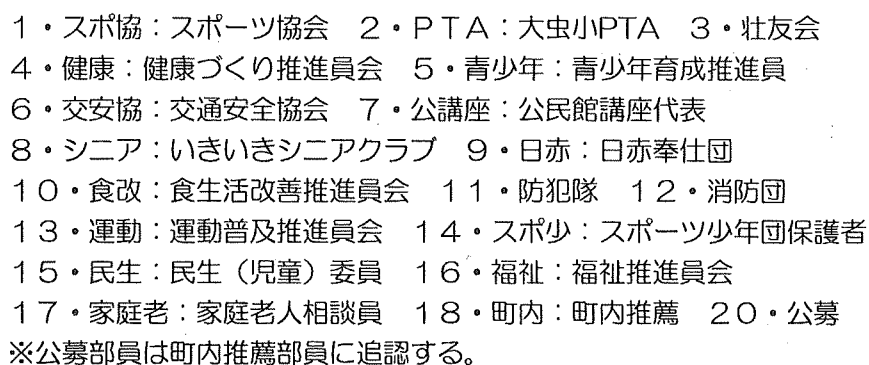
この会則は、令和 2 年 4 月 1 8 日より施行する。

この会則は、令和 3 年 4 月 29 日より施行する。

この会則は、令和 5 年 4 月 22 日より施行する。

この会則は、令和 6 年 4 月 20 日より施行する。

おおむし地区振興会組織表



別表 2

町内代議員選出基準表

各町内の構成人口数	選出代議員数	備 考
200 人以下	2 名	上四目町、三ツ俣町、横根町 大虫本町勝蓮花
201 人～400 人	4 名	大虫本町、下四目町、新保町
401 人～600 人	6 名	高森町、丹生郷町、北山町
601 人以上	8 名	大虫町、上太田町、下太田町

別表 3

町内推薦者数

各町内の構成人口数	選出推薦者数	備 考
200 人以下	1 名	上四目町、三ッ俣町、横根町 大虫本町勝蓮花
201 人～400 人	2 名	大虫本町、下四目町、新保町
401 人～600 人	3 名	高森町、丹生郷町、北山町
601 人以上	3 名	大虫町、上太田町、下太田町